

# ふくしま

## 電友会だより

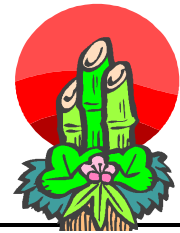


# 電友会

NTTグループOBの会

第 43 号  
平成28年1月1日

福島地区電友会事務局  
Tel・Fax 024-531-7421



# 謹賀新年

## 年頭にあたって

福島地区電友会  
会長 齊藤 政夫

新年明けましておめでとうございます。

年頭に当たり、会員の皆様  
そしてお家族の皆様のご多幸  
を心よりお祈り申し上げます。



2015年は国際的には、I Sの  
テロリストにより、全世界が振り回された  
1年でしたが、国内的には、安保法案、T  
P Pの問題が毎日のようにテレビ、新聞等  
で報じられた年でもありました。

そして県内的には、震災、原発事故後4  
年が経過した年でしたが、復興の歩みが進  
む一方で、除染の問題、避難者の問題、更  
には第一原発の廃炉の問題等、残念ですが  
いまだに先が見えない状況にあることも事  
実であります。

さて、NTT東日本においては、経営ブ  
ロックの見直し後における事業戦略等の変  
革を軌道に乗せる年でもありましたが、併  
行して私たち電友会といたしましても、N  
T T-O Bの組織として、NTTの応援団  
としての活動内容をある程度進化させる時  
期にきているのかもしれませんが。

平成27年度の活動計画は、“心豊かに  
・健やかに・ますます輝く毎日”を基本  
方針としてスタートしましたが、年明け

て今年度も残すところ3ヶ月となりました  
ことから、活動における重点的取組み事項  
の現状等について会員の皆様にご報告を致  
しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

第1点の、“全員参画型による活動の活  
性化をめざして”であります。活動の原  
点となります新規会員拡大の取組みにつ  
きましては、東北地本の統一施策に福島支  
部及び福島地区の独自施策を連動して取り  
組みました結果、昨年末で会員5名の純増  
(新規12名・退会7名)となり、一定の  
成果を上げたと考えております。

ご協力を頂きました会員の皆様、大変有  
難うございました。

そして新規会員になって頂きました皆様  
どうぞ宜しくお願い致します。

また、活動の活性化には欠かせないコミ  
ュニケーションの場として、毎年各種集  
会(総会、観桜会、文化講演会、記念日を祝  
う会、新年会)の開催及びサークル活動の  
推進に力を注いでまいりましたが、各種集  
会への参加者は年々固定化と減少化傾向に  
あり、会員の皆様の平均参加率は30%弱  
の状況、サークル活動への参加率は40%  
弱の状況となっております。

人間、殆どの人は年を重ねるに連れ、家  
庭の外に出掛けて行動を起こすことが「お  
っくう」になりがちになると思いますが、  
日々の生活の中に「行くところがある・会  
う人がいる・する事がある」少しでも目的  
のある毎日を送って行くことが肝要かと思  
っております。

その為には、今後とも、私たち役員が一丸となって各種集会内容の充実、更には新規サークル活動の立ち上げ等に取り組み、会員の皆様が出来る限り参加し易い雰囲気創造していく事が重要と考えておりますので、今後とも皆様のご協力の程、宜しくお願い致します。

第2点目の“NTT及びNTTグループ諸施策への協力と連携強化”であります。現在行っているNTTへの実質的支援活動等としましては、販売情報の提供、不良設備情報の提供、NTTCSR活動（環境クリーン活動）への参加、更には受託業務ではありますが、無人交換所の除草作業等です。情報の提供件数につきましては、残念ですが相変わらず低調な状況となっておりますので、会員の皆様の今後更なるご協力をお願いいたします。

また、NTTCSR活動への参加については、昨年11月28日に電友吾妻会と合同で20名が参加して、NTT及びグループ企業の社員等総勢80名の態勢で福島市街地のパセオ通り等のゴミ、空き缶及び落ち葉等の清掃を実施してきました。

各商店の皆様から「ご苦労様です」の声を掛けて頂き、NTTの社会貢献活動に対して、少しはご理解を頂けたと思っております。

NTTの現役社員が減少している中で、今後はこの様な活動への積極的参加が更に重要になってくると思っております。

冒頭でも述べましたように今後におけるNTTへの協力及び支援活動については、東北地本等と内容の見直し等を含めて議論していきたいと思っております。

最後になりますが、会員の皆様のご健勝とNTT及びNTTグループ企業及び電友会の今後益々の発展を祈念して、ご挨拶と致します。

## 年頭のご挨拶

東日本電信電話株式会社

福島支店

支店長 山内 功

新年明けましておめでとうございます。

電友会の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中はNTTグループの事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

NTT東日本グループの東北における事業運営は、現在、6県域を1つの組織として行っておりますが、この体制は今年で3年目を迎えます。

これまで、県域間の連携や業務の効率化等を推進しながら、地域の動向やお客様のニーズに的確に対応した活動を展開してきており、収支面でもようやくオール東北での黒字化が展望できる状況となってきました。

福島県においては、東日本大震災からの復興の動きとして、昨年、常磐自動車の通行規制解除や檜葉町の避難指示解除などが行われましたが、NTT福島グループは、地域の情報通信基盤を担う事業者として、既存の情報通信設備の復旧のほか、防犯カメラの設置や中間貯蔵施設へのルートにおける空間線量モニタリングシステムの構築



といった取り組みを実施しました。

本格的な復興に向けて、平成28年度からは「復興・創生期間」としての取り組みが新たに始まりますので、NTT福島グループとしては、復興の動きを加速させるべく、各地域における情報通信サービスの確保・構築に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

また、復興への取り組みのほか、自治体・企業・住民のみなさまとの連携・コミュニケーションをしっかりと図りながら、防災、観光、教育、医療・健康、情報セキュリティなど、多様な観点において情報通信サービスがお役に立てるような取り組みを展開し、安心・快適な地域社会の実現、地方創生の取り組みの推進をサポートしてまいりたいと思います。

なお、こうした福島県内での事業運営を行うにあたっては、県内各地域のコミュニティでご活躍されている電友会の皆様のお力添えをいただくことが是非とも必要となりますので、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、貴会の今後益々のご発展と会員の皆様のご健康・ご多幸を心より祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



## 申年生まれの方々の抱負

50音順に掲載

### ■伊藤 榮一郎さん(84歳)



十代の後半、肺結核で、余命三年の宣告を受けましたが、この頃新薬とか外科療法が開発されて、不治の病でなくなった時代だったので外科手術を受け、それでも延べ四年間の療養生活を送りよくも首にならず復職できたものと考え、いま八十代の年男を迎えたことに対し、感無量と考えております。

与えられた人生一日一日を大切にしていけない人生を過ごしたいと思っております。

### ■伊藤 胖さん(84歳)



明けましておめでとうございます。

私は「年男」ということに気づきませんでした。

若い時に病気をしたこともあり、こんなに長生きするとはまったく考えられませんでした。

八十歳に大きな手術をしましたが無事乗り越えましたので、これからは無理をしないで身体を「コマゴマ」動かしながら、毎日を楽しく生活していくよう心掛けて生活したいと思っております。

### ■大塚 正臈さん(84歳)



明けましておめでとうございます。

皆さんに支えられ、健康で七回目の年男を迎えることができ、感謝しています。町内会や老人クラブの手伝いから漸く解放され、一坪農園で無農薬の野菜を栽培し、四季の花々を育て、文字通り「晴耕雨碁」の日々を過ごしています。無為自然の心をもち、体がさびないことを意識して、快食、快眠、バラ色の夢を見て楽しんでいきたいと思っております。

### ■尾形 功衛さん（84歳）



皆様明けましておめでとうございます。早いもので私も今年年男となりました。

今年の目標は毎日一回約一時間の散歩すること、二つ目は家の廻りを整理して花を植えて楽しみます。又町内会では春と秋の老人会の遊行や社会奉仕活動では、町内の神社や遊園地除草清掃などをします。

今年の冬は全国的に雪と寒さで大変ですので会員の皆様もお元気で過ごしてください。

### ■桑原 博夫さん（84歳）



時は流れ、人生7度目の数え85歳の年男を迎えるなど、若輩の頃は想定もせず、我ながらよくぞ此の歳まで、生き永らえたものだと感嘆する次第。

往時を追想すれば、平成10年心筋梗塞を患い、以後「梗塞後狭心症」の診断で、通院や入院を余儀なくされたが特段異常なく、妻逝って以来この17年間、孤食の日々を平穩無事に過ごしております。

この歳になると新年の抱負など特段無いが、長女夫婦がアメリカに在住するので、平成24年暮アメリカ西海岸ロスアンゼルスに在住時、親子孫三世代6名が訪米、翌25年長女夫婦が、アメリカ東南部のアトランタに転居したので、親子孫三世代5名が渡米し、長女夫婦宅を再訪7泊。本場の野球や近隣の景勝地など探訪したが、中でもNASAケネディ宇宙センターの「シャトル発射台」などその実物を傍観すると、巨大で重量のあるスペースシャトルを大空に打ち上げ、航行を確実に進める現代科学技術の叡知の結集に目を見張り、我を忘れて言葉なく暫し茫然自失となった。

帰路、ニューヨークの同時テロ（Grand Zee）跡地を訪れ黙祷後2泊。シカゴに1泊し帰国。太平洋を三往復（ハワイ諸島を含む）し、更に大西洋を展望し遊泳するなどの冒険に乾杯、多謝多謝。

今後は「明るく楽しく元気よく」をモットーに、一年一年を「日々是好日」に過ごし、チャンスがあれば訪米し、エキゾチックな街並みの中に身を委ねたいものだ。これが抱負と言えは抱負かな・・祈。念願成就。

今年は二女一家の思惑次第。エトランゼとして外人の人ごみの中に、独り紛れ込む非日常体験一興一興。

### ■紺野 勉さん（84歳）



また、新年がやってきた。一年の計は元旦にありと決意を特に強くするものだ。だがその決意も三日も過ぎると影が薄まり、年末の総括では「中味」が少々あるのみ。いずれ一年の計をお正月だと言って特にたてても実行できなければ、まあその意味がな

いようだ・・・。

今年の計画予定等を立てず日頃一日一日「健康」第一に過ごしていきたいと思っております。皆様もどうかお元気で過ごしてください。

### ■佐藤 宗吾さん(84歳)

皆様、明けましておめでとうございます。

申年生まれ七度目の年男を迎えることが出来て、大変うれしく思っております。

退職後、平成14年に体調をくずし心臓疾患で手術を受け、六年後また手術を受け、幸いに経過もよく元気に生活しております。

一病息災か?、通院・加療に努める日々です。「日に日に新たなり」です。



### ■柴田 敏雄さん(84歳)

7回目の十二支を迎えて。趣味の陶芸を月4~5日のペースで12年位続けています。

ITサークル会員としてパソコンを使い視覚障害者の図書作成、調べ物、買い物、音楽(ポピュラーからクラシックまで)のダウンロード等をしています。ボケ防止。

足腰が弱ってきたので昨秋ごろから健康増進のウオーキングを始めました。



### ■渡辺 太明勇さん(84歳)

先輩が築いた道をとぼとぼと歩んだ長い道のりを、今日



にお導き頂き感謝でいっぱいです。

これからの夢、健康で生きがいのある人生「ある朝、庭先で家内が痛い!との声、そっと伸ばした手には生きの良いキウリのトゲ」

我が家は信夫山の麓。四季折々に恵を与えてくれる。こんな小さな畑にひとしお癒されている。

二人揃っては頭の体操、四人揃っては人との交流マージャンで楽しみ、そして庭の雑草を摘みながら自然に親しんでいます。

### ■渡辺 久さん(84歳)

今年は 申年 オラガ歳 更なる長寿を願って贈る言葉 幸せの四条件

- 一 まず健康であること
- 二 仲が良いこと
- 三 タバコを吸わないこと
- 四 朝起きて今日は何しようか 考えなくてすむこと (ラッセル)



### ■秋田 紘行(72歳)

明けましておめでとうございます。

用事がある以外は、信夫山の中にある(護国神社→黒沼神社→遍昭院(守本尊・薬師堂)→羽黒神社→信達観音様三番→薬王寺(薬師堂・梵鐘)→湯殿神社→月山神社)を約20Kmウオーキングしながら家内の安全・健康になるように参拝しています。

また、最近では歳とったせいか、草木の花や実、野鳥などの変化、動きが気になり、写真に収めてウオーキングしています。



今後は、自然界の変化、動きなどを接してウォーキングしていきたいと思います。

### ■阿部 忠さん（72歳）

新年明けましておめでとうございます。  
六回目の年男となりましたが健康寿命をめざし、食事の減塩と毎日のラジオ体操を続けることで健康管理をしながら今年もスキーやゴルフで楽しみたいと思っています。



### ■太田 岩夫さん（72歳）

明けましておめでとうございます。申年生まれ6度目の年男を迎えることが出来ました。

これまで身体の丈夫さだけは人に負けないと自画自賛してきましたが、最近になって病院通いが生活の一部となってしまいました。現実を受け入れ、年相応の健康を念じ、次の年男も元気で迎えられるよう頑張っています。



### ■岸波 喬さん（72歳）

皆様明けましておめでとうございます。  
元気で六度目の年男を迎えることが出来、家族や皆様に大変感謝しております。

今年も健康を第一に、朝夕二回の散歩を継続しながら、さつき、つつじ等100本ほどの庭木の手入れと野菜作りを楽しみなが



ら頑張っていきたいと思っています。

### ■北見 康夫さん（72歳）

昭和39年に入局（山形・酒田局）し同期11名の線路技術者ともども元気に新年を迎えられることを大変嬉しく思います。

小生もこれからの人生行路をゆっくり流れる時を創造工夫し、元気に物事に対処していきたいと考えています。



### ■齋藤 茂雄さん（72歳）

元気に6回目の年男を迎えることが出来ました。

健康診断は3年位疎かにしていますが、おかげさまで今の所体調不良の自覚症状はありません。

もっぱら家庭菜園を中心にゴルフをしたり、町会長の仕事をしたり、また派遣社員として週1~2日程度（米の放射能全袋検査、煙草葉の集荷、桃の選果等）働いています。喫煙はしますが晩酌はやりません。コーヒーは大好きです。

特に大きな目的もないためストレスも溜りません。生涯現役でいたいものです。新年にあたり皆様の益々のご健康をご祈念いたします。



### ■齋藤 孝雄さん（72歳）

趣味のゴルフは一昨年のスコアが悪く、昨年は何とか取り戻そうとして努力しま



した。結果、9月22日突然坐骨神経痛となり歩行困難となりゴルフは全く出来なくなりました。また、このことでは退職者の会の行事等で役員の皆様に迷惑をかけてしまいました。

この原因は、やりつけない木工等に没頭し、余り使っていなかった筋肉・筋を痛めたことにあります。節目の申年を契機にこの反省に立ってゴルフに再挑戦したいと思っています。

### ■斉藤 政夫さん (72歳)



新年明けましておめでとうございます。

私は昭和19年2月のいわゆる終戦の前の年に生まれました。

つい最近60歳の還暦に到達したばかりと思っておりましたが、光陰矢の如しと申しますように年を追うごとに加速度がついて日々の過ぎるのが早く、6回目の年男を迎えることになりました。

最近、週に1~2回のゴルフ練習と月1~2回のゴルフ場行きを最大の楽しみとして過ごしております。

また電友会の役員として、微力ではありますが少しでも電友会の発展のお役に立てればと、頑張っていきたいと思っていますので、今後ともご指導の程宜しくお願い致します。

### ■佐久間 武志さん (72歳)



いつの間にか6回目の年男になった。

前立腺の手術後4年がたち、定期的に検査に通う日常です。今は、PC

で「孫」たちと会い、孫から元気をもらい歩ませてもらっております。これからもこの小さな「幸せ」を感じて生きてゆきたい。

### ■末永 秀昭さん (72歳)



明けましておめでとうございます。

いつの間にか72歳になりました。自分ではまだまだ若いと思っておりましたが、他人から見るとやっぱりシニアに見えるのでしょネ。趣味のゴルフを楽しんでいますが「末永さんはシニアティから打つんですか？」なんて聞かれます。やっぱり年寄りになったんだなア。

里山トレッキングに参加して楽しんで歩くこと、最近スポーツ吹矢を始め腹式呼吸で健康維持につとめております。

仕事で週1~2回仙台に行っていますが、ちょっとくらいのストレスを持った方が精神的にも良いのではないかと思っております。

願わくばピンピンコロリの人生でありたいと思う今日この頃です。

### ■松浦 宏光さん (72歳)



申年生まれの私は、もう72歳になろうとしています。

申年を迎えるといつも西遊記の孫悟空とお釈迦様の手の平を思い出します。

孫悟空は猛スピードで空を飛び、世界の果てを目指したつもりでしたが、実はお釈迦様の手の平をうろうろしていたに過ぎませんでした。

所詮、いくら威張ってみてもやっていること小さいことなのです。

私たちは何かと上手に要領よく社会のた

めにやっていると思ひ込んでいますが、お釈迦様の手の平で躍らされているに違いありません

今年からは私は素直な気持ちになって、いままで世話になった人や社会のために一つでも多くためになることをして、有意義な人生を送って行きたいと思ひます。

### ■丸山 秋一さん(72歳)

明けましておめでとう  
ございます。えー?!

6回目の年男になったんだー。

というのが率直な感想です。今までお医者さんの世話にも薬にも頼らず来れた幸せはこれからも大切にしたいものです。

3.11震災後からやってきたNPO事業による飯館村の避難者支援活動と、5年目となる里山トレッキング倶楽部の山案内人はこれからも出来るだけ続けて行きたいと思ひています。

当面の目標は、7回目の年男を無事に迎えられることにしよう。



### ◆そのほかの申年生まれの方々

(84歳)

善方 寛治さん

(72歳)

木村 隆志さん、佐藤 徹さん、  
吉田 修二さん、武藤 昇彦さん、  
渡辺 正さん

## 新会員の自己紹介

入会月日順に掲載

### ■高橋 信雄さん

平成27年6月NTTを退職し、この度電友会に入会させていただきました高橋信雄です。

現在は、郡山の「ミライト東北支店」で安全品質管理部に勤務し、引き続きNTT設備系業務に携わっています。皆様方には「旧大明電話」と申し上げた方が馴染み深いかと思ひます。

又、個人的には福島地区電友会でお世話になっております高橋二郎の長男です。

親子で電友会にお世話になる事非常にうれしく思ひます。今後ともご指導を賜りながら会の発展に微力ながら貢献させていただきたいと存じますので親子共々宜しくお願ひ申し上げます。



### ■佐々木 功さん

昭和48年に入社、採用地の福島に希望と不安を抱えながらやって来たのを思ひ出します。

設備から客サ、企画、法人営業、赴任地も仙台や東京など其其に大切な思い出があります。まだNTTにおり、本格活動は完全退職後ですが諸先輩の皆様と楽しく活動出来ればと思ひております。宜しくお願ひ致します。





## ■金澤 好孝さん

NTTME福島を定年退職し、入会しました金澤好孝です。



今後は、太陽光発電所を作る  
ところから始めて、原発のない社会の実現  
に多少なりとも貢献できればと思い、動い  
ております。宜しくお願い致します。

新たな出会いにも期待を抱いている次第で  
す。

福島地区電友会の皆様には色々とお世話  
になりますが、宜しくお願い致します。

## ◆そのほかの新会員

二階堂 和博さん

## ■上遠野 寛さん

昭和43年に仙台市の東北  
電気通信局の附属機関である  
東北電気通信工作所に採用され  
ました。



その後、昭和54年に福島電報電話局に  
転勤となり、所内交換設備で過ごし、花園  
ビル・大町ビルと勤務し、契約社員を経て  
今年3月に退職しました。

退職して10ヶ月を過ぎましたが、幸い  
体のどこも不調がないので、健康に留意し  
て毎日を暮らしています。これからも福島  
地区電友会の皆様、どうぞよろしくお願  
いします。

## ■「NTTグループクリーンアップ活動」 に参加しました

毎年、NTTグループのCSR活動として  
行っている、クリーンアップ活動が11月  
28日(土)9時30分から、NTT大町ビ  
ルを拠点に福島市の街中を中心に行われま  
した。

電友会からは、福島地区と吾妻会から  
20名の会員が協力、グループ各社・工事  
会社を含め総勢約80名の方が参加しまし  
た。NTT福島支店山内支店長が開会の  
あいさつを行い、3コースに分かれ煙草の  
吸殻・空缶・ボトル等を収集しましたが、  
今年は例年より1週間実施時期が早かった  
こともあり、落ち葉が沢山あって予定時間  
前にポリ袋が満杯の状態でした。参加協  
力の皆さんご苦労様でした。

## ■齋藤 博則さん



昭和42年に当時の電電公社  
に入社し、以来47年間勤務させていただ  
き、平成26年3月NTT東日本—福島  
の労務厚生担当勤務を最後に退職しまし  
た。

その後、お世話になった皆様とも疎遠に  
なってしまっており、大変申し訳なく思っ  
ておりました。

そんな折、過日電友会の会員にさせてい  
ただく機会を得ましたので、今後は趣味等  
を通じながら、再度、皆様と交流を図らせ  
ていただきたいと思います。また、





電友会・吾妻会から参加の皆さん



## ■第25回「ボランティア活動賞」 受賞者の紹介

平成27年11月27日東京大手町「KKRホテル東京」に於いて、今年度の「ボランティア活動賞」の受賞式が行われ、福島地区の小林耕喜さんが、永年に亘る「地域に密着した美化活動及び学童育成、防犯活動」に対する功績により本部会長賞を受賞しました。過日、事務局を訪れ斉藤政夫会長に受賞の喜びを報告されました。

### 《活動内容》

平成12年から、地域環境美化活動・地元名勝地の探勝路整備活動団体の会長として活動。平成17年からはそれらを統合した地域4町会320戸で構成する「流町地域づくりの会」初代会長として、更に「流町神明太鼓伝承教室」の立上げ、学童見守り活動を実施するなど、「社会福祉・教育文化活動」に多大な貢献をされている。

### 《小林耕喜さん受賞の感想》

多くの皆さんが何らかの活動をされている中、どうして私が！との恐縮の思いを抱きながら受章して来ました。会場は眼下に皇居を望む美しい景観が広がるホテルでした。

宮津顧問、三浦会長の挨拶もあり、全国の多くの皆さんにも接することができ、大変有意義な交流を経験することが出来ました。三浦会長は、祝賀会の各テーブルを廻り全員に声をかけて下さるなど、大変気さくな方との印象を受けました。三浦会長は酒田での勤務経験が有り、あの時代の東北各地の局情が話題になり、輪になった一同話が弾みました。

東北からは小野寺地方本部長が出席され、東北関係者を一つのテーブルに誘導して下さるなど身に余るサポートをして頂きました。ほとんどが初対面だとは思いますが、全員がすぐに打ち解けあうことが出来ました。企業という絆・意識の共有・仲間意識、がそうさせると感じました。このような力を今後も大切にして行きたいと思えます。



事務局に報告の小林耕喜さん(左)と  
斉藤政夫会長(右)

■「東北地方保護司連盟会長表彰」  
受賞者の紹介

第32回福島県更生保護大会が、犯罪や非行の予防、過ちを犯した人たちの社会復帰などをめざすため11月20日、県保護司連合会、更生保護法人県更生保護協会などの主催で福島市パルセいいざかで開催されました。

この席上、二本松市在住の「渡辺 正さん」（前：福島地区副会長）が、保護司としての長年にわたる功績が認められ、標記の表彰を受賞いたしましたので皆さんにご紹介します。渡辺正さん、大変おめでとうございます。

■「福島県議会議員に高橋秀樹さん」が  
3期目当選 !!

11月15日投開票の福島県議会議員選挙において、電友会会員で3期目を目指した「高橋秀樹さん」が見事当選を果たしました。おめでとうございます。

今後4年間、健康に十分留意して益々の活躍を期待しております。

■ご冥福をお祈り致します

○斎藤 英一さま

(平成27年 9月12日ご逝去)

○津田 昌一さま

(平成27年10月17日ご逝去)

事務局だより

◆食用廃油回収状況

廃油回収は、地球温暖化防止策としてH21年度から取組を開始しましたが、取組を開始してから本年11月末までの累計回収量は、お陰さまで「7,696リットル」となりました。

引き続き、ご自宅等の食用廃油回収にご協力願います。

不明な点は、事務局まで連絡願います。

◆不良設備情報提供状況

不良施設情報提供は、総会の決議により「目標年1件/全会員」として取り組んでおりますが、本年11月末の提供件数は「101件」となっており、残念ながら目標には到達しておりません。

各会員（特に所外系の会員）の更なる情報提供をよろしく願います。

◆販売情報提供状況

11月末で事務局が把握している提供件数は、「携帯電話6件」のみとなっております。

116等に誘導したものや、ご自身のもので情報になりますので、今年4月以降のもので事務局に連絡していないものがありましたら、事務局まで連絡願います。